

## プログラム

- 第1回 9月11日(日) 14:00~17:00 ×演技 短いセリフから演技を考えよう
- 第2回 10月23日(日) 14:00~17:00 ×介護 老いと介護
- 第3回 11月の土日、祝日(予定) ×まち・地域 謎解きしながら街歩き
- 第4回 12月10日(土)14:00~17:00 ×言葉・会話 匂わせ戯曲講座
- 第5回 1月14日(土)14:00~17:00 ×読み聞かせ ママパパのための絵本読み聞かせ
- 第6回 2月11日(土)14:00~17:00 ×コミュニケーション 演劇“LOVE”ワークショップ

## 申込方法

プログラムは、6種類!どれもなかなか体験できない貴重な内容になっています。自分が得意なものからはじめるもよし!苦手なものから挑戦してみるもよし!楽しみ方はあなた次第。募集要項は、プログラムによって違います。中面をよく読んで以下のアドレスからお申し込みください。

申込みフォームはこちら <https://nishi-civic-center.jp/manabou2022>



※先着順。定員になり次第締め切ります。※11月開催の謎解きは、事前申し込みの必要はありません。

## お願い事項

- 風邪、咳、味覚、嗅覚障害の症状等、体調がすぐれない場合は無理をせずにおやすみください。
- 来館時に検温をさせていただきます。37.5度以上の熱がある場合はご参加できません。
- 進行役、スタッフ、参加者全員、基本マスクを着用して行きます。熱中症予防などの観点から、場合によって外すこともございます。その場合、距離を保つ、声を発しないなど感染予防に努めます。
- 見学はできません。ご了承ください。
- 会場に入る前に、手洗い、うがい、手指の消毒をお願いします。
- 確実に連絡の取れる電話番号をお知らせください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次のルールにご協力ください。

- マスクをつけましょう
- 消毒をしましょう
- 手を洗いましょう
- 距離を保ちましょう

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、急に開催をキャンセルする場合があります。

## 西市民センターのこれからのイベント情報

### にしみん文化祭

NISHI CIVIC CENTER CULTURE FESTIVAL

西市民センターを利用しているサークルや地域で活動する団体などが集まった、冬の文化祭です。ホールでの合唱やバンド演奏など、楽しいパフォーマンスが見どころです。ロビーには手芸や絵画、書道などの作品のほか、中学生の美術作品なども並びます。また、鉄道模型の走行体験や花の器づくりなど、その場でものづくりが体験できるのも、にしみん文化祭の特徴です。

### 西市民センター ライトミュージアム

昨年のクリスマス、西市民センターのロビーに七色の虹が現れて、観た人を明るい笑顔にしてくれました。その虹をかけたのは、アーティストのレインボー岡山さん!さて、今年はどうな虹をかけてくれるのかな?ただいま、一緒に虹をかけてくれる仲間を募集中。七色の虹で素敵にクリスマスを飾ろう!

【主催】福岡市立西市民センター  
 【住所】〒819-0005 福岡市西区内浜1丁目4-39 【TEL】092-891-7021 【FAX】092-891-0503  
 【WEB】<https://nishi-civic-center.jp/>  
 【制作協力・コーディネート】真崎千佳・高橋知美(キューズリンク)



演劇を使って新しい世界を見てみよう

- ×演技
- ×介護
- ×まち・地域
- ×言葉・会話
- ×読み聞かせ
- ×コミュニケーション

参加者募集

未経験者大歓迎

全6回  
 日程 2022.9.11(SUN) START!!

定員 各回25名 お問い合わせ 福岡市立西市民センター ☎ 092-891-7021  
Fukuoka City Nishi Civic Center

>>> 具体的な内容や申し込み方法などの詳細は中面へ



## 演技

### 短いセリフから演技を考えよう

中学校・高等学校で演劇部に所属する学生さんや、同年代の演劇、演技に興味のある方を対象とした演技ワークショップです。短い台本(テキスト)を使って会話劇に挑戦します。演技や演劇に興味はあるけどなかなか一歩を踏み出せないあなたや、第一線で活躍する演劇人から演技を学んでみたい演劇部の方など、経験は問いません、中高生及び同世代の皆さんこの機会にぜひ。

【日時】9月11日(日)14:00～17:00

【対象】中学・高校生及び同世代の方、演劇部に所属している方、演技に興味のある方など

【進行役】横山拓也(劇作家・演出家/iaku)



iaku.jp

無料  
(要申込)



#### 横山 拓也(よこやまたくや)

1977年生まれ。大阪府出身。劇作家、演出家、iaku代表。緻密な会話が螺旋階段を上がるようにじっくりと層を重ね、いつの間にか登場人物たちの葛藤に立ち会っているような感覚に陥る対話中心の劇を発表している。繰り返しの上演が望まれる作品づくり、また、大人の鑑賞に耐え得るエンタテインメントとしての作品づくりを意識して活動中。【受賞歴】第15回日本劇作家協会新人戯曲賞『エダニク』、第1回せんだい短編戯曲賞『人の気も知らないで』、第72回文化庁芸術祭賞新人賞(関西)ほか。

## 介護

### 老いと介護

介護と演劇を結び付けてユニークな活動を展開する、俳優で介護福祉士の菅原直樹さんを進行役に迎え、介護現場で実践されている演劇的手法や、認知症の人の言動を「演技」で自然に受け止めるワークを体験します。介護現場で演劇がどのように活用されているのか「老いと介護」を、体を動かして考えてみましょう!

【日時】10月23日(日)14:00～17:00

【対象】18歳以上の介護に携わる方、興味のある方、演劇に興味のある方など

【進行役】菅原直樹(俳優・介護福祉士/「老いと演劇」OiBokkeShi)



oibokkeshi.net

500円  
(要申込)



#### 菅原 直樹(すがわらなおき)

1983年栃木県宇都宮生まれ。劇作家、演出家、俳優、介護福祉士。「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰。四国学院大学非常勤講師、美術大学短期大学部非常勤講師。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。2010年より特別養護老人ホームの介護職員として勤務。2012年、東日本大震災を機に岡山県に移住。認知症ケアに演劇的手法を活用した「老いと演劇のワークショップ」を全国各地で展開。これまでの作品に『よみちにひはくれない』、『老人ハイスクール』、『認知の巨匠』など。平成30年(第69回)度芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)を受賞。

## まち・地域

### 謎解きしながら街歩き

西市民センターの周辺を「謎解きゲーム」をしながら歩く周遊型イベントです。物語の主人公になって、大人も子どもも謎解きを楽しんで、地域の事を学び、知れるまち歩きです。ものの見方をちょっと変えてみると、これまで気づかなかった街の面白さに出会ったりして。あなたの「まち」の魅力を再発見!?

【日時】11月の土日、祝日(予定)

【対象】中学生以上

※謎の難易度は中学生以上を想定していますが、ヒントも充実しているので、ファミリーや謎解きが苦手な方でもお楽しみいただけます。

※謎解きにはアプリ『LINE』を使用します。

【ストーリー・謎制作】田坂哲郎(劇作家・演出家・俳優/非・売れ線系ビーナス)



hiurevi.com

300円



#### 田坂哲郎(たさかてつろう)

福岡を拠点に活動する劇団、非・売れ線系ビーナスの主宰。近年巷で大流行の謎解きイベントを演劇のひとつと捉え、太宰府市の政庁祭や、春日市ふれあい文化センターなど様々な場所に謎を仕掛けている。劇団うりんこ「ナゾトキシアター」では脚本・演出・謎制作を担当。最近ハマっているパズルは「ペンシルズ」。

撮影:みたとも

## 言葉・会話

### 匂わせ戯曲講座

演劇で使われる戯曲(台本・脚本)。それを生み出す劇作家を進行役に迎えて、言葉で伝える、会話で表現すること体験します。『戯曲を書く』なんて、とても難しく感じますが、好意を持っている人を誘うとき、押しつけることなく、振られても傷つくことなく、相手も悪い気はしないよう言葉にしてLINEしたりしませんか。そういう匂わせ?それは戯曲を書くヒントにもなるようです。書けそうな気がしてきませんか?

【日時】12月10日(土)14:00～17:00

【対象】高校生以上の演劇に興味のある方、戯曲を書いてみたい方、文章表現することに興味のある方など

【進行役】土田英生(劇作家・演出家・俳優/MONO)



c-mono.com

500円  
(要申込)



#### 土田英生(つちだひでお)

劇作家・演出家・俳優、MONO代表。1989年に「B級ブラクティス」(現MONO)結成。1990年以降全作品の作・演出を担当する。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞を受賞。2001年『崩れた石垣、のぼる鮭たち』(文学座)で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。2003年文化庁の新進芸術家留学制度で一年間ロンドンに留学。近年は劇作と並行してテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。その代表作に、映画『約三十の嘘』、テレビドラマ『崖っぷちホテル!』『斉藤さん』など。またテレビドラマ『半沢直樹』に出演するなど俳優としても活躍している。

## 読み聞かせ

### ママパパのための絵本読み聞かせ

絵本を読んであげてるんだけど、楽しんでくれるかな?もうちょっと上手に読めないものかしら?読んでてもすぐいなくなっちゃう!俳優さんを進行役に迎え、絵本を楽しむ読み、子どもの注意を惹きつける「ちょっとしたコツ」を、身体を動かしたり、声を出したりしながら体験します。明日からの読み聞かせがちょっと楽しくなるかも。

【日時】1月14日(土)14:00～17:00

【対象】ご家庭の読み聞かせで楽しませたいと思っているお父さん、お母さん、おばあさん、おじいさんなど、18歳以上の読み聞かせに興味のある方

【進行役】中村卓二(パパで俳優)、小柳有紀(ママでタレント)

【その他】託児あり(事前申込)

500円  
(要申込)



#### 中村卓二(なかむらたくじ)

1994年にP.T.STAGE DOORを旗揚げ出演・脚本・演出を手掛ける。1997年からギンギラ太陽'sに参加、以後全ての公演に出演しメインのキャストとして活躍する。ギンギラ太陽'sを退団後、2012年に自分の創作の場であるP.T.STAGE DOORでの活動を再開。

#### 小柳有紀(こやなぎゆうき)

幼稚園の頃に立った舞台での一言の台詞が「夢の種」。『舞台からみえた景色をまたみたい』という思いが背中を押してくれた自身の体験から「子どもの頃の体験が記憶のカケラとなり、生きる力になる」を大切に絵本の読み聞かせや親子ワークショップ制作を行っている。

## コミュニケーション

### 演劇“LOVE”ワークショップ

俳優同士の演技、作品と観客の関係もコミュニケーション。目の前の相手にどうやって何を伝えるのか、それはコミュニケーションの始まりであり、演劇の始まりでもあります。今回は非言語コミュニケーションによる作品『LOVE』の方法論から、コミュニケーションの仕組みを探り、コミュニケーションの楽しさや難しさ、そして演劇の面白さを体験するワークショップです。演劇経験は問いません。

【日時】2月11日(土)14:00～17:00

【対象】高校生以上の演劇に興味がある方、コミュニケーションって何なんだろう、苦手だなと思ってる方など

【進行役】多田淳之介(演出家/東京デスロック)



deathlock.specters.net

500円  
(要申込)



#### 多田淳之介(ただじゅんのすけ)

演出家・東京デスロック主宰。古典や現代戯曲、ネット上のテキストなど様々な題材を演劇作品として上演する。"演劇 LOVE"を標榜し、国際・教育・地域を活動の柱として海外公演や国際共同制作、学校でのコミュニケーション授業、公共劇場の芸術監督や自治体のアートディレクターとしてアートを活用したまちづくり、人材育成、こどもや親子向けのプログラムなど、幅広い演劇活動を展開する。

©平岩享